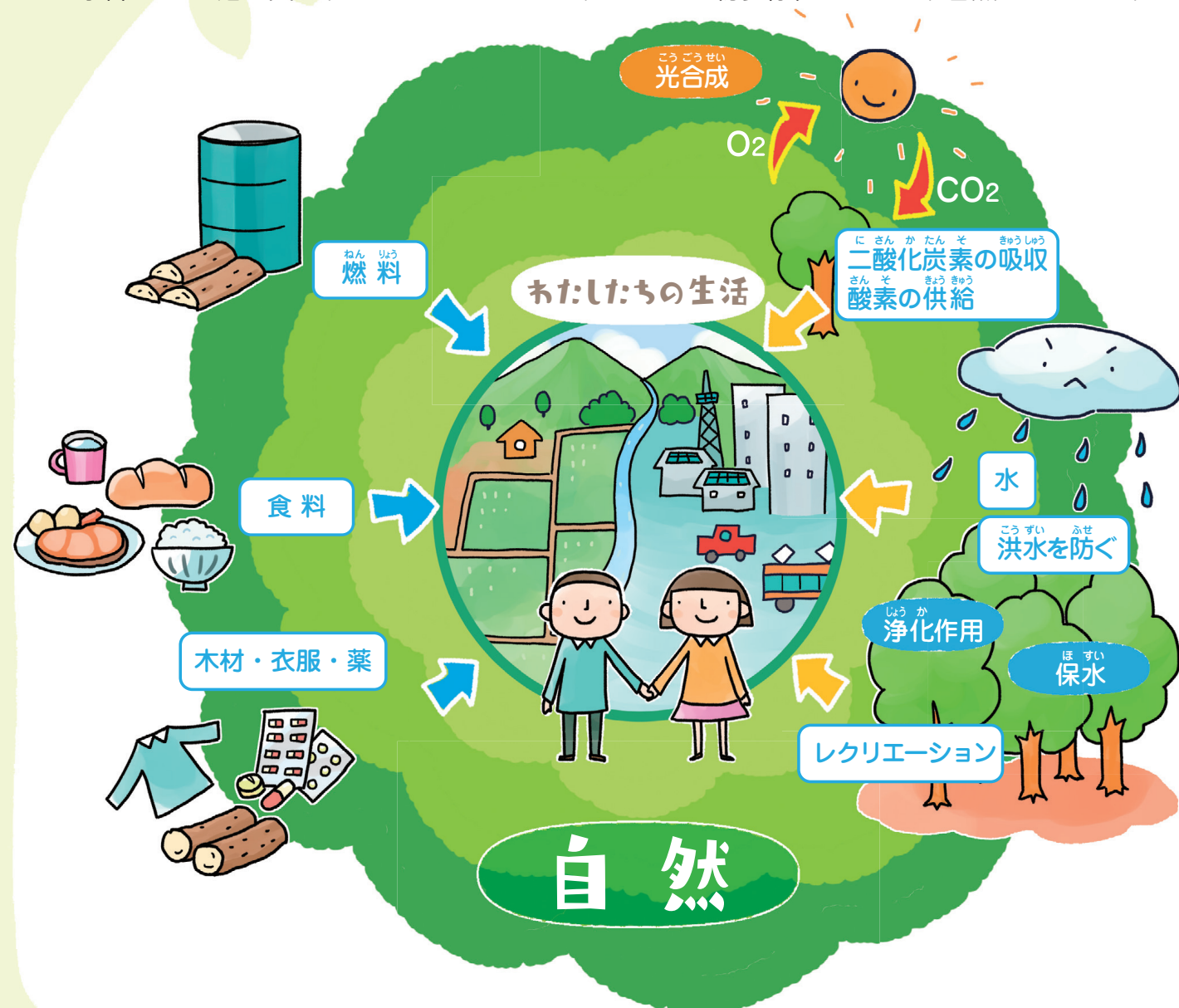


生物多様性って何だろう？

地球上には3,000万種類もの生き物がいると言われています。人間もふくめた、たくさんの種類の生き物すべてが、複雑に関わり合って存在していることを「生物多様性」といいます。今、この生物多様性が人間の暮らしの影響により失われつつあります。このままでは、わたしたちは自然のめぐみを受けられなくなってしまうのです。

生物多様性と自然のめぐみ

生物多様性の中で、わたしたち人間の生活は成り立っています。森は二酸化炭素を吸収し、酸素を作ります。自然は災害から人間を守ってくれています。また、食べ物やエネルギー、様々な製品の原料など、生活に欠かすことのできないものすべてが、生物多様性がもたらす自然のめぐみです。



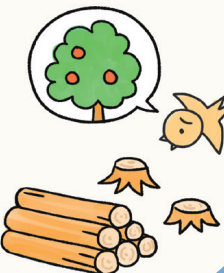
生物多様性に関する問題の原因は人間の暮らし

生物多様性が失われている原因のほとんどが、わたしたち人間の暮らしによるものです。そして、生物多様性に関する問題は、日本だけでなく、世界の環境問題となっています。

生物多様性に関する問題を引き起こす原因

開発

道路や工場、住宅などをつくるために、生き物のすみかがこわされています。



管理不足

雑木林などの管理が不足しているため、そこをすみかとする生き物が減っています。



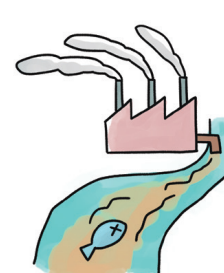
鳥獣による被害

ニホンジカなどが増えすぎて、木や草を食べつくして自然をこわし、他の生き物のすみかをうばっています。



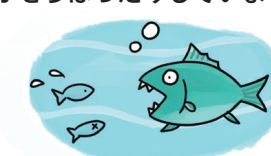
化学物質

農薬などの化学物質が、生き物に悪い影響をあたえています。



外来種

外来種が、その地域にもともといた生き物(在来種)を食べたり、すみかをうばったりしています。



地球環境の変化

人間の生活が原因の地球温暖化などによって、今までの生活ができなくなり、絶滅の危機にさらされている生き物がいます。



※もともとはいなかった国や地域に、人間によって持ちこまれた生き物



もっと生物多様性を
知るために、本を読もう！

「生物多様性の本箱」～みんなが生きるものとつながる100冊～
<http://undb.jp/recommend/list2012/>